

長久手市行政評価票

事業番号	38	事業の名称	地域支援事業(介護予防事業)	担当部署	部	課
					福祉部	長寿課

事業の目的・概要	(目的) 65歳以上の高齢者が要介護状態又は要支援状態となることを予防し、可能な限り、住み慣れたまちで自立した日常生活を営むことができるよう支援することを目的とする。	他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	近隣市町においても、介護保険法に基づき介護予防事業を実施している。
	(概要) 市内在住の65歳以上の高齢者が、要支援・要介護状態になることなく元気でいきいきした生活を送ることができるよう、介護保険法に基づき運動、口腔、栄養、閉じこもり・うつ、認知の5項目に関連した介護予防事業を実施している。		

事業期間	事業開始年度	平成18年度	終了(予定)年度	-							
事業の対象 (だれ、何に対して)	市内在住で要介護認定を受けていない65歳以上の人										
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	要支援・要介護状態になることを防ぐ。										
総事業費					総事業費 (単位:千円)	H23予算	H23決算	H24予算	H24決算	H25予算	
					うち	一般財源	937	937	1,599	1,599	1,922
						国費・県費	2,814	2,716	4,799	4,799	5,767
						地方債					
						受益者負担額	702	622	692	736	693

評価の見方	
A	現行どおり実施
B	事業の改善
C	他事業と統合
D	運営主体の見直し
E	事業の廃止の検討

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に 対して)	目的 (いつ、どのような手段を使って)				事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価				
		意図 (対象をどのような状態にしたいか)						H23実績	H24実績	単位	成果指標の目標値 設定の根拠	H23予算	H23決算	H24決算の主な内訳 (単位:千円)	評価 成果 事業費	評価の説明		
		4月~	7月~	10月~	1月~							H24目標値	H24予算				H24決算	
① 介護予防事業	市内在住の65歳以上の人	年間通し、福祉の家の各部屋を利用して、運動や口腔、栄養、うつ・閉じこもり、認知の5項目に着目した教室を実施することで				教室回数 292回 延参加者数 3,633人	教室参加率 (教室参加者/教室参加者定員数)	81.8	76.8	%	どれぐらいの65歳以上の人が、要支援・要介護状態にならないように、介護予防に取り組んでいるか確認する	7,949	7,653	13,503	11,921	16,078	D	これまでは市が実施主体となっていたが、平成25年度からは福祉の家を直接管理する社協へ委託し、施設の有効利用を向上させる。
②																		
③																		
④																		

事務事業の改善内容	事務事業		改善内容		H25以降新規に実施する事務事業	事務事業		事業概要	
	①	介護予防教室	平成25年度からは福祉の家を直接管理する社協へ委託し、施設の有効利用を向上させるとともに、介護予防教室時に不安のある方を切れ目なく継続して支援していけるようにする。						